

厚生労働省指定
臨床実習指導者講習会（滋賀県講習会 2023）

概要および目的

厚生労働省医政局長より各都道府県知事へ交付された「理学療法士作業療法士臨床実習指導者講習会の開催指針について」（医政発 1005 第 2 号、平成 30 年 10 月 5 日）の運営要綱に準じて、以下の内容で講義及び演習で実施します。

- 1) 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習の理念と概要
- 2) 作業療法臨床実習の意義と目標
- 3) 臨床参加型による臨床実習指導方法論
- 4) 作業療法臨床実習における管理・運営
- 5) 作業療法臨床実習における学生評価 等 についての講義・演習

日時

2023 年 10 月 7 日（土） 9:20～18:50（受付：8:50～）

2023 年 10 月 8 日（日） 8:45～16:05（受付：8:15～）

実施方法

zoom によるオンライン講習会（演習では Google Drive を使用します）

* zoom の ID、パスワードは申込時に登録していただいたメールアドレスに送りますので、確実にメール受信ができるようにご準備ください。

* 講習会前には回線確認を含めた事前オリエンテーションを行います。（期日は未定）

受講者の条件（応募資格）

- ① 実務経験 4 年以上の作業療法士および理学療法士 **※4 年目（3 年〇ヶ月）は不可**
- ② 講習会を完全受講できる
遅刻・回線の不具合による受信中断の場合は修了書を発行できませんのでご了承ください。
- ③ 安定した受信環境で受講ができる（可能であれば無線より有線が望ましい）。
- ④ 受講中、スマートフォン・携帯電話で連絡が取れる。
- ⑤ zoom のアカウントの送信や、必要資料等をメール送信するため、パソコンで使用するメールアドレスが用意できる。（携帯電話のメールアドレスでの申込みはできません。）
- ⑥ 演習ではワーキング課題を共同作成するため、PC（カメラ・マイク機能付き）またはタブレット※での受講ができる。
- ⑦ 本講習会の事前リハーサル（3 回開催の内、1 回（一時間程度））に参加が可能である。

※マイク及びカメラ機能付き PC を所持していない場合に限り、①マイクおよびカメラ機能付きのタブレット内で Microsoft の Word と Excel の編集作業が可能である、②マイク及びカメラ機能付きのタブレット内で Google ドキュメントと Google スプレッドシートの編集作業が可能である、といった両者の条件が揃っている場合のみ申し込みを認めます。

定員：50名

参加費

1000円（資料代）

* 資料は講習会前に日本作業療法士協会から郵送（代引き）される予定です。

生涯教育ポイント：4ポイント（日本作業療法士協会会員のみ）

修了証：講習会後に日本作業療法士協会より郵送

世話人

青野 豪（滋賀八幡病院）

宇野正顕（甲西リハビリ病院）

河津 拓（びわこリハビリテーション専門職大学）

鈴木崇孔（南草津病院）

木岡和実（びわこリハビリテーション専門職大学）

中西 佑（坂田メディケアセンター）

寺井 淳（びわこリハビリテーション専門職大学）

山本知子（大津赤十字志賀病院）

鈴木耕平（びわこリハビリテーション専門職大学）

申し込み

通信速度を計測するため必ず当日使用するPCからエントリーして下さい。

下のURLを打ち込むか、滋賀県作業療法士会HPの「教育局お知らせ」からアクセスできます。

申し込みURL：<https://forms.gle/wb7ZP8JxTBmrBp9m8>

* 都道府県士会・協会の方は年会費の納入をお願いします。

受付期間：2023年8月8日（月）まで

* 基本的に先着順で受け付けますが、定員を超過した場合は士会員を優先し、その他、申込者の地域や分野、各施設の人数などの偏りを調整させていただく場合がありますことをご承知ください。

受講通知

申込締切後、2週間以内にメールにてご連絡する予定です。

受講決定後のキャンセルはできません。

個人情報保護

参加申込みの際にご登録いただきました個人情報は、臨床実習指導者講習会に関する運用以外に使用致しません。

問い合わせ

一般社団法人滋賀県作業療法士会 教育局臨床実習指導者教育部

（びわこリハビリテーション専門職大学 鈴木耕平）

Tel：0749-46-2311（直） E-mail：sidousya.kousyuukai@gmail.com

プログラム (Zoom によるオンライン講習会)

<1日目>

8:50～	受付
9:20～9:30	開会 オリエンテーション(講習会の進め方)
9:30～10:00 (30分)	講義 1 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論
10:00～11:00 (60分)	演習 1 一般目標と行動目標
11:00～11:05 (5分)	休憩 5分
11:05～12:05 (60分)	講義 2-1 臨床実習指導方法論① 学生の特徴と対応 対象者の捉えかた 臨床実習指導のあり方
12:05～13:05 (60分)	講義 2-2 臨床実習指導方法論② 見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング
13:05～13:10 (5分)	休憩
13:10～14:40 (90分)	演習 2 基本的態度・臨床技能・臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践
14:40～14:45 (5分)	休憩
14:45～15:15 (30分)	講義 3 臨床実習における管理・運営 臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報の保護
15:15～16:15 (60分)	演習 3 ハラスメント防止
16:15～16:20 (5分)	休憩
16:20～17:20 (60分)	講義 4 臨床実習における学生評価 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割(OSCE の活用)
17:20～18:50 (90分)	演習 4 臨床実習における学生評価の実際 重点ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法

<2日目>

8:45～9:15 (30分)	講義 5 職業倫理および連携論 多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連
9:15～10:15 (60分)	演習 5 多職種連携
10:15～10:20 (5分)	休憩
10:20～11:20 (60分)	講義 6 臨床実習指導方法論③ 生活行為向上マネジメント(MTDLP)
11:20～12:50 (90分)	演習 6-1 MTDLP によるマネジメント過程の実践
12:50～12:55 (5分)	休憩
12:55～14:25 (90分)	演習 6-2 事例報告書の作成 事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導
14:25～14:30 (5分)	休憩
14:30～16:00 (90分)	演習 7 作業療法参加型臨床実習の理解 作業療法参加型実習のあり方 臨床実習プログラムの立案
16:00～16:05 (5分)	修了証書授与・閉会・事務連絡

* 演習 2 と演習 6-1 は昼食を取りながら実施致します。